

# IZUNO

# TIMES

Vol.74

2018年7月20日 発行 第74号

島根県立出雲農林高校 PTA  
〒693-0046 出雲市下横町950

速報

## 測量士補試験

2年生  
2名

3年生  
18名

# 合格!!

### TOPICS

- ★校長より
- ★PTA会長より
- ★出雲農林高校発表会
- ★県総体結果
- ★各学科より
- ★家畜審査競技県大会



登録用 QRコード

出雲農林高校  
メールシステム登録

学校—保護者間の連絡用に  
携帯メールを利用しています。  
災害時などの緊急連絡や、  
日常の諸連絡の一部を  
携帯メールにて行います。



出雲農林高校  
イメージキャラクター  
モーリン





# 自分の成長を意識した日々を送る先に花は咲く

校長 三島 一友



## 青雲の志 (せいうんのこころざし)

青雲の志とは、立身出世の志、と国語辞典にはある。大漢和辞典を編まれた諸橋轍次博士は、徳を修めて聖賢(せいけん:聖人と賢人)の地位に至ろうとする志、と解されている。

青雲とは高い空とそこに浮かぶ雲である。どこまで行ってもその雲を目指してあくまでも努力を続ける。青雲の志にはそういう意味があるのではないだろうか。翻って言えば、理想に生きること、それこそが青雲の志ではないかと考える。今こそ出雲農林高校の理想を高く掲げて共に邁進しよう。

この言葉は、平成30年度の4月に学期のスタートにあたり先生方と共に確認して、生徒の皆さんにこうあってほしいと願う思いを具現化した言葉であります。

私たち教職員は、出雲農林高校に在籍する全ての生徒が高い志や理想に燃える若者を育てたいと考えています。大地と心と未来を耕す尊さを学び、感動や達成感に満ち溢れる学校を創造したいと願っています。そのために3つの柱を掲げて取り組むこととしました。

### 1つ目は、「日本一の農業高校」を目指します。

- ①地域の課題解決(課題研究)を関係機関と協力しながら実践します。  
各学科のプロジェクト発表会や出雲農林高校発表会で質の高いプロジェクト発表の実現を目指します。
- ②アグリマイスター制度を充実させて農業クラブ全国大会で最優秀賞を目指します。農業クラブ校内大会の充実を図り、県大会、中国大会で活躍し、アグリマイスター制度のプラチナ取得を目指します。各種論文コンテストに積極的にチャレンジします。
- ③力強くGAP教育を推し進めます。  
美味しまね認証(島根県版GAP)H28年ぶどう、H29年大玉トマト、H30年米(認証予定)近い将来、本校で生産される全ての農産物が認証を受けます。  
安心安全な農業はもはや当たり前として、世界でも通用する高度な安心安全な認証制度(GLOBAL GAP)に挑戦して、出雲農林高校の農産物を地域の生産者の皆さんと共に2020年東京オリンピック・パラリンピックの選手村に届けます。

### 2つ目は、「確かな基礎学力の定着」を目指します。

基礎学力の定着が専門教科を学ぶ上で好奇心を刺激します。マナトレ、資格取得や週課題への挑戦、またサイエンスアプローチでの取組を通して、学習の見通しを持たせ「何のために学ぶのか」「何を学ぶのか」を生徒が明確にできる授業に取り組めます。

### 3つ目は、「相談機能の充実」を目指します。

学校とは笑顔溢れる楽しい場であり、安心して学べる環境でなくてはならない、一人一人の人権がしっかりと保障され「いじめ」やSNS上のトラブルがない学校を目指します。そのためには生徒の皆さんの声を大切にします。先生への相談はもとよりアンケートによる極め細やかな情報収集に努め、一人一人が大切にされる共生社会の実現に取り組めます。

私は、「青雲の志」という言葉が大好きです。決してこの言葉は皆さんのような若い方に対するものだけではなく、私たち大人にも理想に向かい日々努力することが大切だと説いています。私たち農業に携わる者の理想とは「農業を通じて人々の役に立つ」ことではないでしょうか。

1年生の「農業と環境」で栽培したスイートコーンを持ち帰り、誰かを笑顔にしたその体験が「青雲の志」の始まりであると思います。今学期様々な学習に挑戦して自分の理想を見つけた人、自分自身では気づいていないが友と確かな一歩が踏み出した人など様々でした。人生において自分の花を咲かせるには、まず努力して成長しなければなりません。幾つになっても成長を止めないこと、そのためには常に成長を念頭において挑戦し続けることが大事です。熟慮の末、納得して決断したら、後は振り返らず全力投球してほしいです。中途半端な気持ちで決断するから後悔してしまうのです。さあ、全ての蕾よ花と咲け！